

## 競技について

- (1) 本競技会は 2015 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り行う。
- (2) 競技は予選 10 レーン、決勝 8 レーンで行い、タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 自由形の女子 800m・男子 1500mは予選、決勝、それ以外の種目は予選、B決勝・決勝を行う。
- (4) B決勝は予選の結果、決勝進出者を除き上位 8 名(9 位~16 位)が出場できる。決勝は予選の結果上位 8 名が出場できる。
- (5) B決勝・決勝進出において、同記録で定員より増加した場合はスイムオフを行う。(自由形の 800m・1500mのみ抽選方式とする) 各種目、決勝・B決勝の補欠は 3 名までとする。ただし、800m・1500mについては 2 名までとする。
- (6) 招集は、競技開始 20 分前より行う。本人の確認のため招集所には AD カードを必ず持参すること。招集所で水着の確認を行う。
- (7) 予選競技を棄権する場合には届出用紙に記入し、予選開始 20 分前までに招集所に届け出ること。尚、指定時刻以降の棄権については棄権料(一律 3,000 円)、及び無断棄権については更に罰金(一律 3,000 円)を徴収する。B 決勝・決勝競技を棄権することはできない。やむなく棄権する場合には、その予選種目終了後 1 時間以内に、棄権料を添えて招集所に届け出ること。棄権申告後、上訴審判により棄権の受理及び繰り上げ選手の決定を行う。
- (8) 800m・1500m 自由形の周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (9) 公式計時 SEIKO による計時バックアップは水中バックアップシステムを使用する。
- (10) リレーの引き継ぎは、全て機械(PT-8000)により判定する。
- (11) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (12) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。リレー種目は、予選・決勝競技ともに自レーンから退水すること。
- (13) 予選は組のみ紹介、B 決勝は入場後に各レーンで紹介、決勝は入場ゲート前で、氏名、学校名の通告を受けてから入場すること。
- (14) リレーオーダー用紙の提出締切時間

	予選競技	決勝競技
9 月 4 日(金)	8 時 40 分	15 時 15 分
9 月 5 日(土)	8 時 40 分	16 時 00 分
9 月 6 日(日)	8 時 25 分	14 時 15 分

- (15) 本競技会は上訴審判団を設置する。
- (16) 本大会は、JADA によるドーピング検査対象となるので、常に AD カードを携帯すること。

## スケジュールについて

日 時	事 項	開門時間	予 選 開始時間	予 選 終了時間	決 勝 開始時間	決 勝 終了時間	閉門時間
9月3日(木)	公式練習日	11時00分	練習時間 11時00分～18時00分				18時30分
9月4日(金)	1日目	7時00分	9時15分	13時45分	15時15分	18時20分	18時50分
9月5日(土)	2日目	7時00分	9時00分	14時05分	16時00分	18時15分	18時45分
9月6日(日)	3日目	6時45分	8時45分	13時25分	14時15分	18時00分	19時00分

9月4日(金) 開会式(9時00分～)・開始式(15時00分～)

9月6日(日) 閉会式(競技終了後直ちに)

## プールの使用について

### (1) メインプール

- ① 水深は2.0m、水温は27.5℃とする。
- ② ウォーミングアップの時間は、1日目の開会式開始15分前まで、2・3日目は予選競技開始15分前までとする。
- ③ 昼休みのウォーミングアップは、1日目は開始式開始15分前まで、2・3日目は決勝競技開始15分前までとし、当日のB決勝・決勝出場者のみ利用できる。
- ④ 0・9レーンは、ダッシュレーンとする。また、8レーンはペースレーンとする。0レーンはスタート側から、9レーンは折返し側からの一方通行とする。
- ⑤ ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。

### (2) サブプール

- ① 水深は1.35m、水温は27.5℃とする。

### ※ウォーミングアップの際の注意点※

- ① 周回レーンでは途中で止まらず、タッチ板まで泳ぎきる。
- ② レーンロープにはつかまらない。
- ③ 入水の際はスタート台左側から入水する。
- ④ ペースレーンはクロールのスイムのみ利用できる。キック練習・その他の泳法での利用は禁止とする。
- ⑤ ビート板、プルブイ以外の器具の使用を禁止する。

## 表彰について

- (1) 個人種目(リレー競技を含む)の1位～3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 選手権獲得校には、優勝杯並びに賞状を、2位から8位までは賞状を授与する。
- (3) 賞状の受け取りと記録証の発行は1階・選手受付で行う。  
記録証発行時間：(予選競技) 予選競技開始～予選終了後1時間  
(決勝競技) 決勝競技開始～決勝終了後30分
- (4) 表彰の際の小旗・部旗の持ち込みを禁止する。

## 館の使用について

- (1) 場所取り入場は、行わない。会場内の控え場所については支部ごとに指定してあるので、監督者会議終了後に各支部話し合いを行うこと。
- (2) 場所取りは役員の指示に従い、禁止の場所は取らないこと。  
別紙参照
- (3) 選手・付添エリアには、一般は入ることは出来ない。
- (4) 選手票・付添票は、本大会専用のADカードを使用する。ADカードは、館内にいる時は常時首から提げて掲示していること。また、入退場の際には、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。貸し借りは厳禁とする。
- (5) 更衣室の使用について、
  - ① ロッカーを使用でき、ロッカーキーを紛失した場合は、5,000円を徴収する。

**その他**

- (1) マネージャーミーティングを毎日 8:00 (受付 7:45) より VIP ルームにて行なう。
- (2) 決勝競技終了後、すべての選手権獲得者には、フラッシュインタビューを実施する。
- (3) 全ての競技者は競技終了後、予選・B 決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (4) ドーピングコントロールを規定通り行う。
- (5) 会場各所に、ウォーターサーバーを設置する。  
また、ヤクルトからドリンクの無料提供がある。
- (6) ADカードを保持する者は、会場内・アリーナ内では必ず該当大学のユニフォームを着用すること。高校名・スイミング名等の入ったものの使用は固く禁ずる。日本代表ユニフォームは本人のみとする。
- (7) 本大会は有料入場のため、チケットを持たない者は入場できない。一般入場口(1階外階段下)での保護者、OB・OGの対応は各大学が責任を持って行なうこと。
- (8) プログラムは 2,000 円で販売する。
- (9) B 決勝・決勝のスタートリストを、2階プログラム販売所にて 1 枚 200 円で販売する。
- (10) 競技結果の配信について
  - ①SEIKOホームページ (<http://swim.seiko.co.jp/>) に配信されます。
  - ②スイムレコードどっとこむ (<http://www.swim-record.com/>) でも確認できます。
- (11) TV放映・映像配信について
  - ①予選は「ユーストリーム (USTREAM)」でLIVE配信を行う。  
日水連チャンネル <http://www.ustream.tv/channel/japanswim-tv/>
  - ②B 決勝、決勝は、テレビ朝日 CSテレ朝 2チャンネルにて、放送する。  
9月4日(金) 15:00~18:20 (生放送)  
9月5日(土) 16:00~18:12 (生放送)  
9月6日(日) 14:15~18:15 (生放送)
  - ③9月13日(日) テレビ朝日 GET SPORTS にて放送予定
- (12) ホームページ
  - ①公式ホームページ <http://www.swim-g.net/intercollege/>
  - ②インカレ水泳ホームページ <http://incolle-swim.jp/>
  - ③日本水泳連盟公式ホームページ <http://www.swim.or.jp/>